

名古屋市中央卸売市場本場と協働開発 カードゲーム【イチバことば】が完成 ～ 2/17「イチバ体験ランド 2024」で体験会を実施～

学校法人名古屋学院大学（名古屋市熱田区熱田西町、学長：赤楚治之）商学部の杉浦礼子ゼミは、市場について学ぶことができるカードゲーム【イチバことば】を名古屋市中央卸売市場本場と連携して作成しました。

2月17日（土）に名古屋市中央卸売市場本場で開催される「イチバ体験ランド 2024」の親子体験イベントで、カードゲーム【イチバことば】の体験会を実施します。本イベントは市内小学生の親子を対象に、「市場の役割」や「流通の仕組み」などを学習することを目的としています。

体験イベントでは、カードゲーム【イチバことば】を含めた、3種類のゲーム（イチバことば／せりゲーム／食べられる？食べられない？）を通して学びます。ゲームの企画・運営には杉浦ゼミの学生が携わってきました。当日も18名の学生が参画予定です。

◇「カードゲーム【イチバことば】」

市場にまつわる言葉をテーマとしたカードゲームで、かるたのように遊びながら市場について学びます。

◇「せりゲーム」 ゲームを通して、市場の役割と流通について学びます。

◇「食べられる？食べられない？」

野菜などを、食べられる部分と食べられない部分で仕分けするクイズ形式のゲームです。

< 中央卸売市場本場親子 体験イベント「イチバ体験ランド 2024」 >

○開催日時：2024年2月17日（土）①水産コース：8時00分～10時00分 ②青果コース：10時00分～12時00分

○開催場所：名古屋市中央卸売市場本場 中央管理棟、鮮魚仲卸売場、塩干卸売場、青果卸売場
（名古屋市熱田区川並町2-22）

○参加者：名古屋市内在住の小学校3～6年生とその保護者 80組 160名

○主催：一般社団法人名古屋市中央卸売市場協会

※イベント詳細、取材受付は別紙「経済局中央卸売市場本場業務課リリース」をご確認ください。

< 取材受付の時間と場所について > ※取材の前に必ず受付をお願いします。

受付時間：①7時30分～8時00分 ②9時30分～10時00分 / 場所：管理棟本館2階 多目的室前

◇杉浦ゼミ「名古屋市中央卸売市場 本場アンバサダー」

2023年2月に本場アンバサダーに任命され、市場の存在や魅力のアピール、場内事業者が共通して抱える課題の一つ「若年者雇用の改善」に寄与する目的で学生目線の広報活動を行っています。市場の現地視察などを行い、現在は市場内で働いている仲卸業者の「人」に注目したインタビュー記事「あつた人」をInstagramで発信しています。

アカウント名(nagoya_shijo) : https://www.instagram.com/nagoya_shijo/



「本場アンバサダー」任命式（2023年2月10日）



カードゲーム【イチバことば】



令和6年2月9日

市政記者クラブ 様

経済局中央卸売市場本場業務課

担当：松下、松田

電話：671-1183

中央卸売市場本場親子体験イベント「イチバ体験ランド2024」を開催します

中央卸売市場本場では、当市場で集荷される生鮮食料品の普及推進の取組を行っています。“体験型イベント”の形式で「市場の役割」「流通の仕組み」などを学習していただくことを目的として親子体験イベントを開催しますので、ぜひ取材していただきますようお願いいたします。

1 取材受付時間と受付場所

令和6年2月17日(土)

- ①午前7時30分～8時00分 } 7. その他（配置図中「取材受付」）
②午前9時30分～10時00分 }

※受付時間外にお越しの際は、管理棟本館1階防災センターに来所し、職員の指示に従ってください。

2 場所

名古屋市中央卸売市場本場中央管理棟、鮮魚仲卸売場、塩干卸売場、青果卸売場
(名古屋市熱田区川並町2-22)

3 参加者

名古屋市内在住の小学校3～6年生とその保護者80組160名

4 開催日時

- 令和6年2月17日(土) ①午前8時00分～10時00分
②午前10時00分～正午

5 内容

(①水産コース 8:00～10:00)

- ・ Aコース : 魚の解体見学、「名古屋イチバ鍋」の試食 など
- ・ Bコース : 名古屋学院大学とのコラボ企画、ちりめんのせり体験 など

(②青果コース 10:00～正午)

- ・ Aコース : りんごジュースの飲み比べ、模擬せり体験 など
- ・ Bコース : 名古屋学院大学とのコラボ企画、イチゴの食べ比べ など

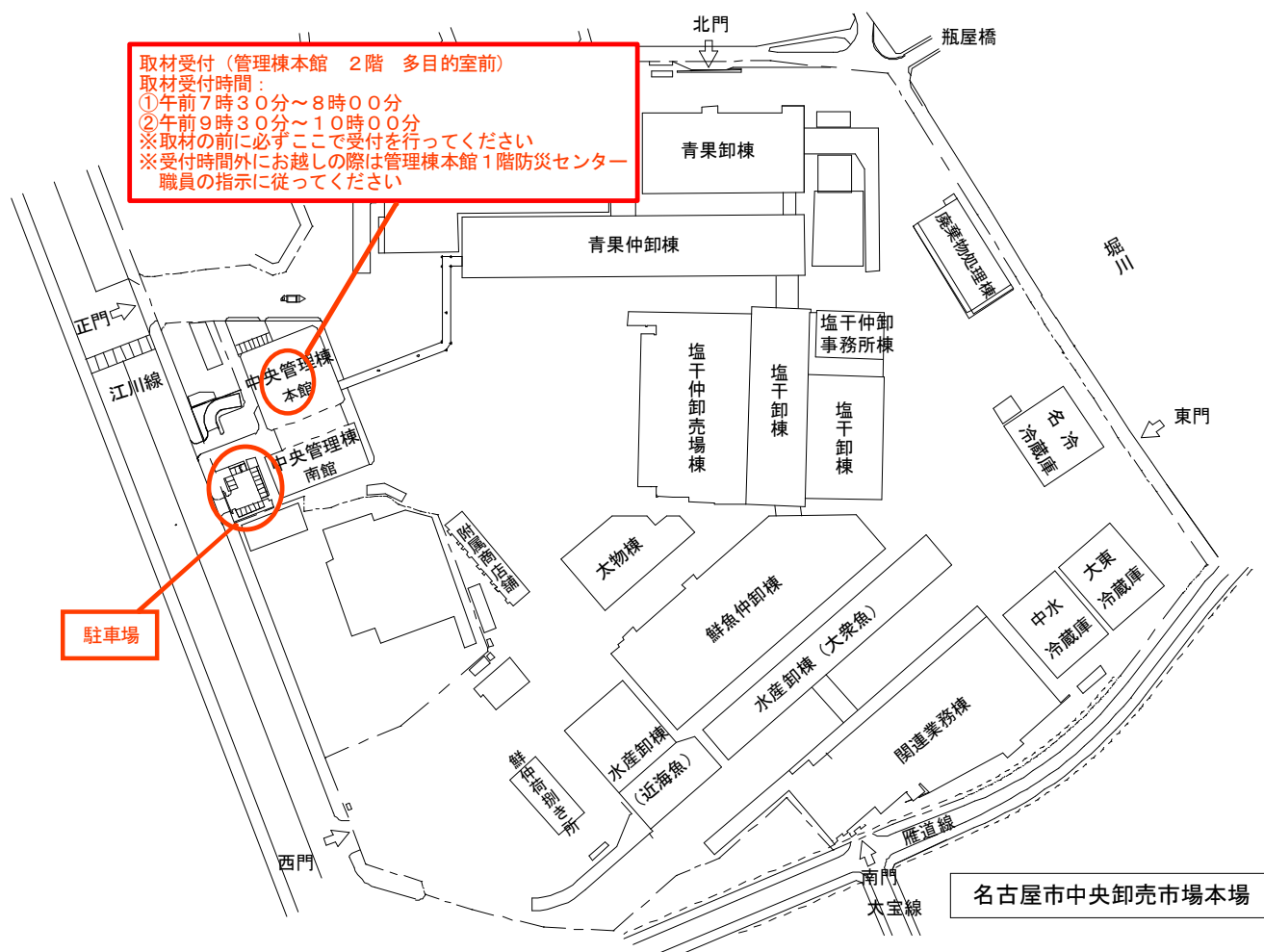
6 主催

一般社団法人名古屋中央卸売市場協会

協力：中部水産株式会社、大東魚類株式会社、名古屋海産市場株式会社、セントライ
青果株式会社本場支社、名古屋鮮魚卸協同組合、名古屋水産卸協同組合、名古屋
中央卸売市場本場青果卸売協同組合、青森県名古屋情報センター、名古屋
学院大学

7 その他

- (1) 当日の取材につきましては、管理棟本館 2 階多目的室前の取材受付にお越しくださ
い。
- (2) 当日駐車場が必要な場合は、下記配置図中の「駐車場」をご利用ください。当日の
午前 7 時から利用可能で、事前予約は不要です。万が一満車の場合は本場周辺の有料
駐車場をご利用ください。



名古屋市中央卸売市場 親子体験イベント



<コンセプト>

市内小学生の親子を対象にして、“体験型イベント”形式で『市場の役割』『流通の仕組み』などを学習していただくことを目的とします。

【各コース詳細】（開催時間 鮮魚・塩干：8時～10時 青果：10時～正午）

<水産A>

魚の解体見学とイチバ鍋を食べよう

中央管理棟多目的室～鮮魚仲卸売場

- ・仲卸売場の店舗で鮮魚仲卸業者によるマグロの解体実演を見学します。
- ・料理研究家 長田絢さんを招いて、マグロを使った“名古屋イチバ鍋”を試食していただきます。

協力団体：名古屋鮮魚卸協同組合



※写真はイメージです。

<水産B>

ちりめんのせり体験と市場について学ぼう

中央管理棟大会議室～塩干卸売場

- ・ちりめんの製造方法や種類について学びます。
- ・ちりめんの札せりを体験し、市場への知識を深めます。

協力団体：中部水産（株）、大東魚類（株）、名古屋海産市場（株）
名古屋水産卸協同組合、名古屋学院大学



※写真はイメージです。

<学生コラボ>

「せりゲーム」 ゲームを通して、市場の役割と流通について学びます。
「イチバことば」名古屋学院大学商学部杉浦ゼミの学生と共同開発。市場にまつわる言葉をテーマとしたカードゲームで、かるたのように遊びながら市場について学ぶことができます。

<青果A>

りんごの食べ比べと市場について学ぼう

中央管理棟多目的室～青果卸売場

- ・りんごの生産や収穫の様子について学びます。
- ・品種ごとのりんごジュースの飲み比べにより効能や魅力を学びます。
- ・卸売場を見学し、模擬せりを通して流通について学びます。

協力団体：セントライ青果（株）本場支社、青森県名古屋情報センター



※写真はイメージです。

<青果B>

いちごの食べ比べと市場について学ぼう

中央管理棟大会議室

- ・仲卸業者による品種についての話など、いちごの豆知識を学びます。
- ・旬のいちごの食べ比べを通して、魅力を知っていただきます。

協力団体：名古屋市中央卸売市場本場青果卸売協同組合、名古屋学院大学



※写真はイメージです。

<学生コラボ>

「食べられる？食べられない？」

野菜などを、食べられる部分と食べられない部分で仕分けするクイズ形式のゲームです。食材を無駄なく食べられるように学びます。

「イチバことば」

名古屋学院大学商学部杉浦ゼミの学生と共同開発。市場にまつわる言葉をテーマとしたカードゲームで、かるたのように遊びながら市場について学ぶことができます。

